



進路便り

◆力を発揮した就業体験学習◆

1年生は初めての校内実習2週間を、落ち着いた雰囲気で行い遂げることができました。普通科はチューブ入れ作業やアルミはがし作業、産業科はボールペンの組立作業を中心に行いました。登校から下校までの長い時間の作業で、働くということを実感できたことと思います。

初めての現場実習にチャレンジした2年生にとって、事前の面接や初日の出勤の挨拶、初めての仕事など緊張の連続だったと思います。次回の現場実習も受け入れてくださるという実習先も多かったことから生徒の頑張りや認められたのではないかと感じました。その裏には、保護者の方の健康管理や実習先への挨拶、実習日誌の記入等の協力があり、生徒も安心して実習に臨めたのではないかと思います。

3年生は卒業後の自分の進路を決めるための重要な現場実習となりました。サービス事業所や一般事業所ともに卒後の受け入れについてのよい結果も続々届いてきています。今後は、本人、保護者を中心にしっかり手続きを行っていくことになります。生徒は、残り少ない学校生活を充実できるように頑張ってください。



1年事業所見学

今年度は、9月25日(木)に1年生産業科が「しげる工業株式会社さぎプラント」と「スバルブルーム株式会社」へ、事業所見学に行ってきました。

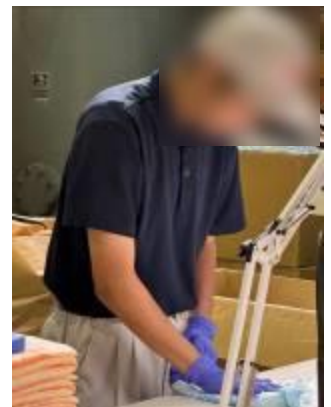
この行事は、進路学習のひとつとして、事業所で働いている方たちの様子を実際に見学することにより、将来に向けて働くことの意味を考える機会とし、作業学習や校内実習にも生かすことが目的です。



新福祉サービス事業所の紹介

今年8月に就労継続支援A型事業として「さあくる伊勢崎」が開所しました。作業内容は、樹脂製品を切ったり、決められた形にしたりする加工作業や、データ入力作業などです。広々と開放的な空間で、リラックスして働ける環境とのことでした。

運営：合同会社さあくる
サービス形態：就労継続支援A型
定員：施設内20名 施設外20名
活動時間：9:00～14:30
作業内容：樹脂製品の加工作業、データ入力作業等
場所：伊勢崎市茂呂町2丁目35-1 | STLUCE 2
TEL：0270-75-2985



就労選択支援事業について

令和7年10月から就労選択支援事業が開始されます。就労継続B型事業所の利用を検討している1、2年生は、就労選択支援事業所でのアセスメントが必要になります。市内では、「めーぷる」、「リハスワーク伊勢崎」、「サンワークス」の3カ所で利用が可能です。基本的には実習期間中の利用を考えていますが、状況によっては実習期間外に実施することもあるかもしれません。相談支援事業所の利用や児童相談所への同意書の提出、事前の見学・会議などこれまでより手続きや実習日数が増え、保護者の皆様へのお願いが多くなると思いますが、よろしくお願いします。新しい制度が開始されたばかりのため、行政や当該事業所も手探りの状況で進めていくので、お知らせしたことが変更になることもあるかもしれません。進路便りや通知などで、その都度最新の情報をお伝えしたいと思います。

○同窓会総会 10月4日(土)

10月の主な進路行事

毎年この時期に開催され、多くの卒業生が参加します。総会では勤続5年と10年の永年勤続の表彰もあります。総会後には体育館で「二十歳を祝う会」も行われます。また、進路先での悩みや困ったことの相談にも応じています。

○保護者会・個別面談 10月7日(火)3年生、8日(水)2年生、9日(木)1年生

- ・就業体験実習(現場実習・校内実習)に取り組んで見えてきた一人ひとりの課題を知り、今後の学校や家庭生活での頑張りの目標を確認し、次回の実習先についての相談を含め個別で話し合います。
- ・1年生は、学年通信等でお知らせしたとおり、「NSK フレンドリーサービス株式会社」の菅沼さんを招いて進路ガイダンスを行います。また、講演会の後、全体会で「福祉制度について」を進路指導主事より説明をする予定です。